

幼稚園給食(実際に提供した給食)検査の結果について

こども部 保育運営課

- 1 検査機関: 株式会社 江東微生物研究所
- 2 検査方法: (1) ゲルマニウム半導体検出器によるγ線スペクトロメリーによる核種分析
(2) 幼稚園で実際に提供した給食を検査
- 3 採取期間: 平成 28 年 6 月 13 日 ~ 28 年 6 月 17 日
- 4 検査日: 平成 28 年 6 月 21 日
- 5 その他: (1) 検出下限値とはこの検査機器で検出することが出来る最小の値であり, 検査環境, 検体の状態等によって一定ではありません。
(2) 算出に当たっては, 経口摂取による実効線量係数(mSv/Bq), 幼稚園は2~7歳(幼児)の係数(厚生労働省医薬局食品保健部監視安全課・緊急時における食品の放射能測定マニュアルより引用)を使用しました。
(3) 預託実効線量とは, 20歳以下の子どもは70歳になるまでに被ばくする線量, 大人は内部被ばくしてから50年間に被ばくする線量です。
(4) 検査にはおよそ2kg程度の検体が必要なため, 1週間(原則5日)分の給食がそれに満たない場合は2食分以上の検体にて検査をしました(食数及び日数については下表のとおり)。

6 検査結果及び内部被ばくの預託実効線量

園No	施設名	喫食総重量(kg)	測定結果(Bq/kg) (下段: 検査下限値)		放射性セシウム内部被ばく 預託実効線量(mSv)	一日 当たり 食数
			放射性セシウム134	放射性セシウム137		
1	柏みどり幼稚園	2.243	不検出	不検出	0 ~ 0.000022	3
			1.36	1.24		

【算出根拠】

$$\text{計算式} : \text{「検出下限値(Bq/Kg)」} \times \text{「実効線量係数(mSv/Bq)」} \times \text{「総重量(Kg)」} \div \text{「食数」}$$

$$= \text{放射性セシウム内部被ばく預託実効線量(mSv)}$$

【計算式】

施設 No.	セシウム134			+	セシウム137)	÷	=	放射性セシウムの 内部被ばく預託実効線量 (mSv)					
	検出 下限値 (Bq/kg)	×	2~7歳の実 効線量係数	×	総重量 (kg)	検出 下限値 (Bq/kg)	×					2~7歳の 実効線量係数	×	総重量 (kg)		
1	1.36	×	0.000013	×	2.243	+	1.24	×	0.0000097	×	2.243)	÷	3	÷	0.000022

各私立幼稚園の給食実施状況

自園調理（直営）	柏みどり幼稚園（こども園）	
自園調理（委託） 株式会社アイコーメディカル	豊四季幼稚園	※豊四季もりの保育園 （小規模保育施設）含
自園調理（委託） 株式会社 富士食品商事	にしはら幼稚園	
株式会社幼稚園給食	南柏幼稚園	
	すみれ幼稚園	
	柏陽幼稚園	
	沼南幼稚園	
	田中幼稚園	
	松ヶ崎幼稚園	
	くりの木幼稚園	
	ホザナ幼稚園	
	高柳台幼稚園	
	大津ヶ丘幼稚園	
	さかいね幼稚園	
	晴山幼稚園	
風早幼稚園		
株式会社東部給食センター	ますお幼稚園	
	吉田幼稚園	
	百合園幼稚園	
	第二ますお幼稚園	
	加賀幼稚園	
株式会社さんQ	くるみ幼稚園（こども園）	
	柏幼稚園	
	手賀の丘幼稚園（こども園）	※3～5歳児分
	きたかしわ幼稚園	
	松葉幼稚園	
企業組合ワーカーズあい・惣菜	とみせ幼稚園	
株式会社わくわく広場	柏さくら幼稚園	
株式会社トウエイ	柏ひがし幼稚園	
給食なし	麗澤幼稚園	